

実務経験のある教員等による授業科目の一覧表

NO.	授業科目名	授業単位等		職種名	実務経験等
		単位数	時間数		
1	看護学概論	1	30	看護師	実務経験年数20年。看護部長・行政の経験を活かし、臨床での事例をもとに看護の概念・対象理解・チーム医療等を理解できるように教授している
2	共通基本技術(コミュニケーション、安全・記録・報告)	1	12	看護師	実務経験年数8年。臨床経験をもとに、コミュニケーションの意義や障害のある対象のコミュニケーションを教授している。
	共通基本技術(感染予防)		12	看護師	実務経験25年。臨床での経験をもとに、感染予防に対して意識づけを行い、確実な技術が習得できるよう教授している
	共通基本技術(指導技術)		6		
3	日常生活の援助技術Ⅰ(環境)	1	30	看護師	実務経験年数11年。臨床での経験をもとに、人間にとっての環境を整える意義や患者にとっての療養環境の在り方について、学生自らの生活環境の改善を考えさせながら教授している。
4	日常生活の援助技術Ⅱ(食事・排泄)	1	30	看護師	実務経験年数21年。急性期病棟で出会った事例を活かし、食事や排泄の意義、対象におこりやすい食・排泄行動のアセスメントや援助技術を具体的に教授している。
5	日常生活の援助技術Ⅲ(活動・休息)	1	30	看護師	実務経験年数26年。臨床でよく出会う事例を活用し、移動技術や睡眠の援助を具体的にイメージできるように教授している。
6	日常生活の援助技術Ⅳ(清潔・衣生活)	1	30	看護師	実務経験年数17年。臨床でよく体験する事例を基に、学生が対象をイメージして対象の清潔の技術を習得できるように教授している。
7	フィジカルアセスメント	1	20	看護師	実務経験年数9.4年。成人看護の経験を活かし、成人で一般的に出会う患者の状況を設定し、測定方法やその工夫、測定結果を判断できるように教授している。
	フィジカルアセスメント		10	診療看護師	
8	看護過程	1	30	看護師	実務経験年数8.7年。臨床看護の経験をもとに、成人で一般的に出会う事例を基に、看護過程の思考過程を学ぶことができるよう教授している。
9	診療に伴う技術Ⅰ(診察・検査時の看護)	1	30	看護師	実務経験年数25年。臨床経験をもとに、検体・生体検査の種類や対象の反応を踏まえて、看護を具体的にイメージできるように教授している。
				看護師	実務経験26年。臨床経験をもとに検体・生体検査の種類や対象の反応を踏まえて、看護を具体的にイメージできるように教授している。
				看護師	実務経験年数9年。臨床経験をもとに、検体・生体検査の種類や対象の反応を踏まえて、看護を具体的にイメージできるように教授している。
10	診療に伴う技術Ⅱ(与薬・注射)	1	30	看護師	実務経験年数9年。臨床での経験を活かし、基本的な技術はもとより、対象の特性に合わせた援助技術を習得できるようにアセスメントや技術の工夫を教授している。
	診療に伴う技術Ⅱ(与薬・注射)			看護師	実務経験年数17年。臨床での経験を活かし、基本的な技術はもとより、対象の特性に合わせた援助技術を習得できるようにアセスメントや技術の工夫を教授している。
11	臨床看護総論	1	24	看護師	実務経験年数9年。急性期看護の経験を活かし、対象の病態やメカニズム、臨床で体験する頻度の高い症状の看護を具体的に教授している。
	臨床看護総論(創傷処置)		2	看護師	
	臨床看護総論(集中治療を受ける対象の看護)		2	看護師	
	臨床看護総論(ME機器)		2	臨床工学技士	
12	成人看護学概論	1	30	看護師	実務経験年数11年。急性期病棟での経験を基に、臨床での事例を活用して対象理解、看護理論、健康レベルに応じた看護の実際を具体的に教授している。
13	成人看護学演習	1	30	看護師	実務経験年数9年。臨床でよくある場面や患者の反応を取り上げ、看護の実際を理解できるよう教授している。また、技術は臨床で体験頻度の高い項目を取り上げ、応用を含め教授している。
	成人看護学演習			看護師	
14	高齢者看護学概論	1	15	看護師	実務経験年数21年。高齢者看護の経験をもとに、高齢期によくみられる患者の反応や事例を活用し、高齢者の特徴や生活の実際が理解が深められるように教授している。
15	高齢者看護学演習	1	30	看護師	実務経験年数21年。高齢者看護の経験をもとに、高齢期の特徴を踏まえた患者像を学生が具体的にイメージして捉えられるように教授している。
	高齢者看護学演習			看護師	実務経験26年臨床経験をもとに、高齢者の特徴を踏まえた患者像を学生が具体的にイメージして捉えられるように教授している
16	小児看護学概論	1	15	看護師	実務経験年数5年。小児病棟で経験した事例を活用し、子供と触れ合う機会の少ない学生に対して、子供の権利、成長発達、遊び等を具体的に教授している。
17	小児看護学演習	1	30	看護師	実務経験年数5年。小児病棟での経験を活かし、臨床で出会う頻度の高い事例を演習に盛り込み具体的に看護をイメージできるように教授している。重ねて小児の技術習得も具体的に教授している。
	小児看護学演習			看護師	
18	母性看護学演習	1	30	助産師	実務経験年数8.11年。産婦人科病棟での助産師経験を活かし、妊産婦および新生児の事例を演習に盛り込み具体的に看護をイメージできるように教授している。重ねて母性の看護における技術習得も具体的に教授している。
				看護師	
19	臨床看護技術演習	1	30	看護師	実務経験年数8.7年。急性期看護の経験を活かし、臨床で出会う多重課題、複合技術、複数受け持の事例を活用し、演習を具体的に学習できるように教授している。
	合計	19	540		